

ABL融資スキーム構築による 信州牛ブランド育成について

当社は、日本政策金融公庫長野支店農林水産事業（以下「日本公庫」）との間で、信州牛の生産農家を支援するための包括協定「信州牛振興ABL（注）に関する協定」を締結しました。

これにより、日本公庫と連携し信州牛生産農家の経営改善と信州牛ブランドの確立を推進いたします。

記

1. 包括協定締結に至った背景と目的

当社の畜産グループが販売する「りんご和牛信州牛」は、＜信州牛生産販売協議会＞に加盟する長野県内の生産農家により、トレーサビリティの可能な安全・安心の仕組みに基づいて生産されており、その味と品質の良さは、消費者の皆様からも高い評価をいただいております。

一方、素牛である国産和牛の購入には多額な資金が必要であり、さらに世界的な飼料価格の高騰などの要因も重なり、信州牛を安定して供給するためには、生産農家の経営の安定化が急務となっております。

この度の日本公庫からの融資は、家畜などの動産を担保とするABLの手法を活用し、担保となる牛のモニタリングや、融資先の焦げ付き発生時における飼養管理の代行または処分委託について、包括的な協定を締結することで、融資を受ける仕組み（スキーム）をより高度化させたものです。

本ABL融資スキームにより、信州牛の生産者の皆様には、子牛価格や飼料価格の変動などの影響を受ける肉用牛経営への資金供給の手段を多様化することで、経営の安定化に貢献できると共に、ブランド牛「りんご和牛信州牛」の生産確保と更なる拡大を図ります。

2. 導入予定

平成23年7月より導入を開始

順次、導入を行い2年後には、1000頭を予定。

3. 当社窓口部署

株式会社マルイチ産商 畜産事業部 畜産デリカ商品本部

住所：長野市若穂川田 3800 - 11 電話：026-282-1150

以上

〒381-2281 長野市市場 3-48

株式会社マルイチ産商 経営企画部 仁科/丸山

TEL：026-224-5465（直通）